

令和5年6月30日

国土交通省関東地方整備局

宇都宮国道事務所

栃 木 県

首都直下地震時の広域支援について考えるシンポジウムを開催します

関東大震災 100年リレーシンポジウム栃木

～首都直下地震時の広域支援と栃木県の役割～

今年、1923年9月1日に発生した関東大震災から100年を迎える節目の年であるため、関東地方整備局では、関係機関と連携し、各地域でリレーシンポジウム等の取り組みを実施しています。

国土交通省関東地方整備局 宇都宮国道事務所、栃木県は、首都直下地震時の広域支援をテーマにしたシンポジウムを開催します。

当シンポジウムでは、「首都圏を取り巻く地方への期待」とした基調講演及び「首都直下地震時の広域支援と栃木県の役割」と題したパネルディスカッションを開催します。

1. 日 時：令和5年7月27日(木)13:30～15:30(13:00 開場)
2. 会 場：栃木県総合文化センター 特別会議室
3. 内 容：基調講演、パネルディスカッション
4. 参加方法：詳細については、別紙をご覧ください ※参加費は無料です
会場参加：定員200名(先着)
オンライン参加(事前申込み)
5. その他：取材を希望される報道機関の方は7月24日までに別紙にて事前申し込みをお願いします

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181 (代表) FAX：028-638-2871

副所長 松澤 義明 (まつざわ よしあき) (内線：204)

計画課長 鶴巻 尚 (つるまき たかし) (内線：261)

(参考) 関東地方整備局の関東大震災 100 年の取り組み「連携・実践・わがこと化」について

首都直下地震に切迫性が指摘されるなか、今年には関東大震災 100 年にあたります。

首都直下地震で大きな被害が発生する地域を所管し、自らも道路、港湾、河川等のインフラを管理する関東地方整備局として、地域全体での対応力を強化するため、関係機関との連携を強化し、より実践的な応急対応を目指して訓練を行うとともに、それぞれが主体的に対応することの必要性・重要性を広く関東地域にお住まいの皆さんや関係する方々に訴えることを目的に、一連の取組を実施していきます。

1. リレーシンポジウム ～関係機関が連携し、各地域で開催～

- 1月16日(月) 東京都(実施済)
- 6月26日(月) 千葉県(実施済)
- 7月10日(月) 埼玉県
- 7月21日(金) 山梨県
- 7月27日(木) 栃木県、神奈川県
- 7月28日(金) 茨城県
- 8月17日(木) 群馬県

(パネル展)

- 7月26日(水)～7月27日(木) 長野県(会場1)
- 7月29日(土)～7月30日(日) 長野県(会場2)

2. 関東大震災100年シンポジウム～フィナーレとして～

- 8月28日(月) 主催：国土交通省
- 8月26日(土)～8月28日(月) 関東大震災特別企画展

3. 首都直下地震対応訓練 ～実践的な訓練を実施～

- 8月 道路啓開訓練、緊急支援物資水上輸送訓練 等

4. 関東大震災ゆかりの地を巡るツアー ～切迫する首都直下地震をわがことととらえる～

- 7月22日(土)、23日(日) 国土交通省、国土地理院

「関東大震災 100 年の取組」の詳細はこちらから
<https://www.ktr.mlit.go.jp/bousai/index00000005.html>



宇都宮国道事務所 ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/utunom>
Twitter 情報 https://twitter.com/mlit_ukoku/



ホームページ



Twitter

国土交通省 関東地方整備局
宇都宮国道事務所 計画課 宛て

申込先: (E-mail) ktr-ukoku_hp@mlit. go. jp

関東大震災100年リレーシンポジウム栃木 ～首都直下地震時の広域支援と栃木県の役割～

取材申込書

必要事項をご記入のうえ、7月24日(月)15時までにメールにてお申し込みください。

貴社名	
連絡先	TEL: E-mail:
取材者 (代表者) 氏名	
取材者人数	人
連絡事項	

<留意事項>

- ・取材にあたっては、主催者の指示に従うとともに、出席者の妨げにならないようご協力をお願いします。
- ・駐車場のご準備はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。

「**連携・実践・わがこと化**」



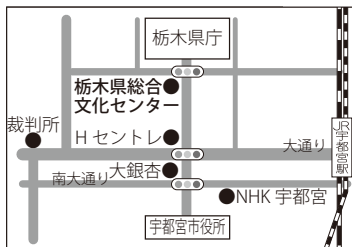
関東大震災100年

首都直下地震時の広域支援と栃木県の役割
リレーシンポジウム栃木

7/27 13:00 開場 15:30 終了予定
(木) 13:30 開演

栃木県総合文化センター 3階 特別会議室【入場無料】

挨拶 栃木県知事 福田 富一・国土交通省 関東地方整備局長 廣瀬 昌由
基調講演 演題「首都圏を取り巻く地方への期待」東京大学 教授 羽藤 英二氏
(休憩)
シンポジウム テーマ「首都直下地震における広域支援と栃木県の役割」
コーディネーター 東京大学 教授 羽藤 英二氏
パネリスト 那須塩原市長 渡辺 美知太郎氏
宇都宮大学准教授 白石 智子氏
栃木県防災士会理事長 稲葉 茂氏



【主催】関東地方整備局宇都宮国道事務所・栃木県

【後援】
栃木県市長会 栃木県町村会 栃木県地域づくり機構
栃木県民公園福祉協会 とちぎ建設技術センター 栃木県防災士会
TC 一般社団法人 栃木県建設業協会 栃木県測量設計業協会
足利銀行 栃木銀行 宇都宮大学 作新学院大学
宇都宮学院大学女子短期大学部
宇都宮共和大学 下野新聞社 とちぎテレビ 栃木放送 エフエム栃木



お問い合わせ

〒321-0931 栃木県宇都宮市平松町504

関東地方整備局 宇都宮国道事務所 計画課 TEL.028-638-2223 (平日 9:00~17:00)



東京駅前の焼け跡、日本橋方面



三崎町入舟地区



伊東海岸津波の跡

基 調 講 演



「首都圏を取り巻く地方への期待」

東京大学大学院工学系研究科・教授

羽藤 英二氏

HATO Eiji

1967年生まれ。愛媛県出身。広島大学大学院修了。日産自動車、愛媛大学、MIT客員研究員、Leeds大学客員研究員、UC Santa Barbara客員教授を経て現職。ネパール工科大客員教授を兼任。交通行動モデルと位置データの研究で世界交通学会 Bursary Prize、米谷佐佐木賞、土木学会論文賞などを受賞。東京大学社会基盤学科で教鞭をとりながら、土木・都市・建築の枠を越える東京2050計画など様々な領域で幅広く活動中。

シンポジウム パネリスト

シンポジウムコーディネーター **羽藤 英二氏**

首都直下地震における 広域支援と栃木県の役割

基調講演後、首都直下地震が発生した際に、栃木県ではどのような課題があるのか、またどのような支援ができるのかをディスカッションします。

那須塩原市長

渡辺 美知太郎氏

東京都出身。会社員を経て、衆議院議員秘書、NPO法人全国教育ボランティアの会理事。平成25年7月、参議院議員通常選挙での最年少当選(一期)後、平成31年より現職。



宇都宮大学地域デザイン科学部

准教授・臨床心理士 **白石 智子氏**

愛媛県出身。早稲田大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程(単位修得退学)。博士(文学)。臨床心理士。早稲田大学文学術院心理学教室助手を経て、2009年宇都宮大学に赴任。



NPO 法人栃木県防災士会

理事長 **稲葉 茂氏**

1974年栃木県庁入庁。主に河川・砂防・ダム関係に従事。技術士、測量士、被災宅地危険度判定士、斜面判定士。作新学院大学客員教授、市町村災害対応支援アドバイザー(消防庁)



お申し込み(会場参加 先着200名)・(Web視聴)

インターネット応募サイトにて受け付けます。

<https://www.shimotsuke.co.jp/feature/kanto100/>

